



2016年1月14日 第2221回例会  
1月第2例会

RIテーマ Be a gift to the world

「世界へのプレゼントになろう」

本年度会長テーマ

「ロータリーを通して、互いに親しみ触れ合おう」

## 「職業奉仕月間」

### ◆ 会長時間 ◆

金本会長



皆さんこんにちは。先日、台南ロータリークラブより年賀状が届きました。ご披露して回覧させていただきます。

1月は「職業奉仕月間」です。本日は職業奉仕の基本に

ついて簡単に復習してみたいと思います。

皆さんよくご存じのとおり、ロータリーの目的はクラブ定款第4条に明記してあります。第4条には「ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにあり」と記されており、さらに続けて4つの具体的な奨励項目が列挙されています。職業奉仕についてはその第2項に記されており、ロータリアンは次のことを奨励し自ら育むことが求められています。

- ・職業上高い倫理基準を保つこと。
- ・役立つ仕事はすべて価値あるものという認識を持つこと。
- ・各自の職業を通して社会に奉仕する機会とし、なお高潔なものとする。

そして、職業奉仕を具体的に実践するための例として、RIは以下のような方法を紹介しています。

- ・例会で、各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学びあう。
- ・地域社会での奉仕プロジェクトで会員の職業ス

キルを生かす。

- ・高潔の精神で仕事に取り組み、言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促す。
- ・若者のキャリア目標を支援する。
- ・専門能力の習得を奨励し指導する。

なお、当然のことですがクラブは職業を持たないため、職業奉仕はクラブが行う奉仕ではありません。クラブが行うべき主なものは、会員に職業奉仕の精神を情報提供し、指導し、意識を喚起し高めて、実践を促すことにあります。

今月は28日(木)の例会において職業奉仕部門によるクラブフォーラムが予定されています。職業奉仕について改めて皆で考えてみたいと思います。

### ☒ 台南ロータリークラブからの年賀状披露



**ロータリー財団「ポール・ハリス・フェロー  
認証状及び襟ピン、マルチプル・ポール・ハ  
リス・フェロー襟ピン」の伝達**

ポール・ハリス・フェロー

西原英治 君



加藤博基 君



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

第1回 教蓮幸生 君



村上智亮 君



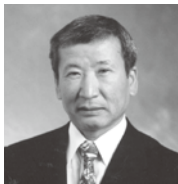
第2回 川西祐二 君



沖 清 君



第4回 小島謙介 君



第5回 三浦信夫 君



新会員の推薦者（2名）にRIより襟ピンの裏当て  
が届きましたので贈呈します。

原 敬 君



金本善行 君



**会務報告** 梶本幹事

浜広島14RC合同懇親ゴルフ大会のご案内  
※新会員候補者の照会を配布しておりますので、  
よろしくお願ひします。

**第8回理事会報告**

承認事項

- ①第7回理事会議事録
- ②職業分類新設活動計画
- ③新会員江川雅典君、久保雅義君、田原真一郎君入会
- ④「世界から届く平和メッセージ」寄贈プレート現行案
- ⑤プログラム・出席委員会2月例会卓話活動計画
- ⑥家族同伴夜間例会活動報告書
- ⑦「なぎさ園」へのクリスマスプレゼント活動報告書
- ⑧クラブジャンパー製作活動計画
- ⑨インターアクトクラブの研修行事活動計画
- ⑩国際奉仕部門クラブフォーラム活動計画

報告事項

- ①理事及び委員長活動状況
- ②12月度収支計算書報告
- ③第4回合同幹事会及び第3回合同事務局運営会議
- ④「活力あるクラブへの戦略計画」の検証結果中間報告理事会校正版
- ⑤事業計画に基づく活動状況
- ⑥新会員募集状況
- ⑦ロータリー財団地区補助金関係報告書
- ⑧ロータリー財団寄附状況
- ⑨2016年度1月～6月スケジュール
- ⑩インターシティーミーティング現状報告
- ⑪RI会長賞

**委員会報告**

※ プログラム・出席委員会

**出席報告** 浜田委員

本 日 (1月14日・木曜日)  
 会員数 83名 出席者 65名  
 欠席者 18名 ご来客 6名  
 ご来賓 0名 ゲスト 0名  
 計 71名  
 前々回 (12月24日・木曜日)  
 出席率 100%



※ 親睦活動委員会 柴田委員長

12月24日夜間例会並びに家族同伴懇親会御礼

おかげ様で委員会メンバーが14名を超えましたので、例会前のお迎えに並ぶのを2班に分けることとしました。何卒ご理解を下さい。

続いて、昨年12月24日に開催されました「家族同伴夜間例会」に於きまして、参加者の皆さま及びご家族の皆さまのお蔭をもちまして、楽しい時間を共有することが出来たと思います。アトラクションのダンサーの肌の露出度がことのほか多く、ご家族の中には不快に感じられた方もおられたかも……。それら全てを含めまして、有難うございました。

※ 会報雑誌・広報委員会 松田委員長

ロータリーの友誌紹介

※ 地域・環境委員会 井下委員長

クラブジャンパーの作成及び配布について

この度クラブジャンパーを製作することになりました。会員が奉仕活動などの行事に着用し、広島西ロータリークラブのイメージアップを図ることを目的としています。

ご希望のサイズを「S・M・L・LL・XL」の5種類の中から選び、申込書に記載のうえを事務局へ提出して下さい。

※ 次年度幹事

本日18:00より広島ダイヤモンドホテルにおいて次年度第1回理事会を開催いたしますので、次年度理事会メンバーは出席願います。

● 同好会報告

※ 紫友会 原世話人

1月9日好天の広島ゴルフ倶楽部鈴が峰コースにて、今期第7回例会を開催しました。

西原君が前回に引き続き2連覇の快挙を成し遂げられました。

優勝 西原君 アウト41 イン39  
グロス80 ネット74.6

準優勝 金本君

3位 上田君

BB賞 鈴木君

シニア優勝 上田君

ベストグロス賞 上田君 グロス78

次回開催は2月13日和本ゴルフ倶楽部です。

● 会員記念日

祝 連続出席100% (9名)

坂田君 (32年)	荒谷君 (25年)
井原君 (24年)	加藤君 (9年)
中山君 (5年)	柴田君 (5年)
片山(恵)君 (4年)	松岡(幹)君 (4年)
中岡君 (3年)	

連続出席25年 荒谷 壽一 君に記念品贈呈



連続出席 5年 中山 敬一 君に記念品贈呈



連続出席 5年 柴田 脩司 君に記念品贈呈



🎁 ご結婚記念日おめでとうございます。

(6名)  
片山(恵)君 安部君 上田君  
中岡君 西原君 前橋君

## ●スマイルボックス SAA 大植委員長

### 紫友会

優勝 西原君 ダブル  
 準優勝 金本君  
 3位 上田君  
 BB賞 鈴木君  
 ベスグロ賞 上田君  
 シニア優勝 上田君

### ●今日は何の日

今日は、愛と希望と勇気の日です。別名、タローとジローの日です。

昭和33年、第二次越冬隊と南極観測船「宗谷」は、昭和基地の手前140mの海上で身動きがとれなくなり、犬15頭が、鎖に繋がれたまま1か月分の食料とともに氷原に置き去りにされました。第三次越冬隊が約1年後に戻ってみるとタローとジローの2頭が生きていたということで、日本中を感動させました。

ということで、このタローとジローの感動の物語を称えるべく、名前に「ロウ」の読み、あるいは文字が入っている、垂井俊郎君、岡野賢太郎君、中村哲朗君、松岡幹太郎君、ご出宝をお願いします。

## ●スマンボックス

### ●親睦活動委員会 柴田委員長

参加者の皆さん全員に盛り上げて頂いた「12月家族同伴夜間例会」の御礼を、本来ならば、前回の例会時にさせて頂くところが、今回の例会での御礼報告となりました。事業が一つ終わって、ホッとしている自分に「喝」を入れる意味も含めてスマンボックスに出宝させて頂きます。

## ●卓話予告

日時	テーマ
1/28(木)	職業奉仕部門 クラブフォーラム

## ■卓話

# 年男放談



## <年男放談>

### 上野 純一 君

仕事の周辺の変化では、二つ。ひとつは代々受け継いできた駅弁当の穴子飯です。

こちらは広島三越百貨店地下で30年近くお世話になってきましたが、この春の地下食品売り場の大きな改装で穴子飯の炊き立てを食べて頂けるカウンターを増設します。

内容は、「うえの」の二階のレストラン「他人吉」でこの15年つちかってきた特別な土釜で炊いたオコゲが出来る穴子飯の提供です。

子どものころの穴子飯は、竈に薪をくべて炊いた醤油風味の味ごはんですから当然底には、たくさんの香ばしいオコゲが出来て、子どもにとっては、日々のおやつでした。

その味を再現するために釜炊きの穴子飯を始めたのですが、三越改装を機会として、もう一工夫いたします。

もうひとつは宿の石亭です。石亭は、この20年前から建築設計の堀江さんの協力を得ながら毎年いずれかの客室の改修を繰り返しました。

ここしばらくは、宿の今後5年の方向を決めかねて動かないままでおりましたが、海の味を活かすために旬の野菜を献立の中心に据えた楽しい食事を提供できる、小さなオーベルジュを目指して舵をきります。

先代の遺言である宿を大きくするな、庭を守れの二つが今も効いています。

石亭は、のんびり本を開いたまま居眠り出来る小さな宿ですが、どの部屋もそれぞれに違う個性の書斎空間をイメージして、改装します。

また料理の提供においては、調理人と料理談義のできるカウンターのある料理屋、また、すし屋的な食事の空間を宿の中に石亭らしくどうやって

位置づけるかが課題です。

サル年にちなんだサルの格言としてよく知られているのは、**見ざる 聞かざる 言わざる**ですが、今年の年賀状に、よく見る、よく聞く、よく話すと記して年賀の挨拶を下された方がお二人おられました。

一人は友人のデザイナー、もう一人は、落語番組の笑点で有名な林家たい平さん。

たい平さんの故郷の秩父神社には、「お元気三猿」として親しまれている彫刻があるとのこと。元気によく見て、よく聞いて、よく話すとされています。

今月は職業奉仕月間ということでこれを、私なりにロータリーの四つのテストにこじつけて言い換えてみました。

一つ目の、よく見るは、正しく公平に見るとします。

二つ目の、よく聞くは、じっくり聞いて友情を深めるに。

三つ目の、よく言うは、みんなにやさしくあたたかい言葉をかけるでしょうか。

先代がいたころの宿の事務所の壁に貼り付けてありました色紙には次のような一言が。

冷たい一言は語った心はどうあれ聞いた心に生涯消えない

あたたかい一言は語った心はどうあれ聞いた心に生涯育つ

今は、スタッフが互いに見えるところに描き直して貼っております。

広島に戻りました長男も同じサル年の生まれで、私が23歳の時に誕生した子ども。

他人の飯を食って12年の息子は私よりずっと立派ですが、家を受け継ぐことを決めて戻った息子とじっくり向き合いなんとかなる、心配スルナ！とやさしく言葉をかけて行こうとおもいます。

これを今年の抱負といたし、年男放談とさせていただきます。

本年もよろしくお導きのほどお願いします。



## ＜年男放談＞ ～猿(申)に こだわった話～ 香川 基吉 君

今年は年初より、イラン・サウジアラビアの国交断絶、北朝鮮の水爆実験、現在のシステムになって初めての年初来の株価、5日連続安等、波乱含みの幕開けとなりました。株式相場の世界では、「申西騒ぐ」という格言があるようで、申年と酉年の相場は激しく変動するようです。

さて、今年をご案内の通り「丙申(ひのえさる)」の年です。「申」という字は、「草木が伸びきり、果実が熟して堅くなる様子」を表したもので、転じて「今まで積み重ねてきたことが、ある程度形になってくる」という意味になるそうです。

また、「申」という字は「去る」の字があてられ、「人が去る」とか「運が去る」とか、否定的なとらえ方もありますが、肯定的にとれば、「厄災が去る」「病魔が去る」とも言えます。京都御所の北東、いわゆる「鬼門」といわれる方角には「申が辻」といって、魔物の侵入を防ぐために猿の像が置かれています。

今年私は還暦を迎えます。還暦とはご存じのように干支(十干十二支)が一巡したことを言います。還暦は厄年でもあります。還暦の祝いにはよく赤色の衣服(頭巾やちゃんちゃんこ等)を贈ります。かつては魔よけの意味で産着に赤色が使われていたため、生まれた時に帰るという意味でこの習慣があるそうです。すなわち、お祝いとともに厄除けも同時に行っていたということです。

ここからは猿づくしということで、猿にまつわる話をしていきます。

まず猿の語源ですが、非常に多くの説があるようで、有力と思われるものを幾つか紹介すると、獣の中では智慧が勝っていることから「マサル(勝る)」の意味とする説。アイヌ語で「サロ」、または尻尾を持つものを「サルウシ」ということから、猿の語源はアイヌ語にあるという説。古くから神聖視され、馬とともに飼えば馬の病気を砕くといって馬の守護神とされていたことから「マ

ル(馬留)が転じて「サル」になった説等、多々あるようです。

続きまして、「猿」を含むことわざ・慣用句・故事・四字熟語を紹介します。

「猿に烏帽子」「猿に絵馬」「猿の尻笑い」「沐猴にして冠す」「百匹目の猿」「猿の水練」「犬猿も畜ならず」「猿を決め込む」「意馬心猿」「猿猴取用」「籠鳥檻猿」「窮猿投林」などがあります。

さて、今年はどんな年かということ、丙申は「革命」の年であり、様々な場面・局面において時代にうねりが生じて揉め事・争い事があるそうで、面白い年になりそうです。

最後に今年の抱負ですが、まず2月28日の「インターシティーミーティング」が会員の皆様のご協力をいただき全うしていくこと、また冒頭でもありましたように、今年「今まで積み重ねてきたことが、ある程度形になってくる」ということで、ロータリーにおいても個人的にも転機の年にしたいと思います。

本年もよろしくお願いいたします。

\*\*\*\*\*



## <年男放談>

篁 宣之君

年男放談ということで生いたちを話します。

昭和31年8月1日に篁 昭観、玲子の長男として待望の後継ぎである私が古江にあった永田病院で一貫めで生まれました。(私は西薬寺19代目)であります。

年中さんは草津保育園(ほとんどクラスに入らずブランコで遊んでいました)。そして年長になって楽々園ルンビニ園に入園、当時身体が大きかったため、すもう大会連続優勝をかざりました。当園(至徳ルンビニ幼稚園)は開園前であったた

めです。

そういえば、その時電車にひかれ新聞に載りました。

草津小学校入学、成績優秀な男の子でありました。5年6年は男子球技部、野球、サッカー、運動神経抜群、容姿端麗な男の子でありました。

庚午中学校入学、ほとんどの友人が野球部、サッカー部に入部するも、私はソフトテニス部に入部。この理由は仲の良い田村という友人が「おいセンジ。野球部、サッカー部は小学校からの経験者が多いのでレギュラーになりにくい。テニス部は小学校からしとる者がおらんけえワシらじゃったらずにレギュラーになれるで」という。それを聞いた私は、それもほうじゃのうと思いテニス部に入部。即レギュラーになる。しかし中学での戦績は県大会どまりであった。ただ顔がいいのでとても人気者であった。

この続きは、12年後にお話しさせていただきます。

\*\*\*\*\*

## 例会風景



例会日・木曜日 12:30~13:30  
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島  
会長 金本 善行  
幹事 梶本 政明

広島西RC 検索   
事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78  
リーガロイヤルホテル広島13F  
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870  
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp  
作成・会報雑誌・広報委員会